

厚生労働省「在宅就業者総合支援事業」

自分らしい働き方発見セミナー

第1回

在宅ワークの基本ポイントと留意点

～在宅ワークとは。どうやって仕事をみつけ、賢く取組むのか～

- 主催：厚生労働省
- 共催：東京しごとセンター
- 事務局：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)

2014年7月23日(水)

東京しごとセンター

STEP1

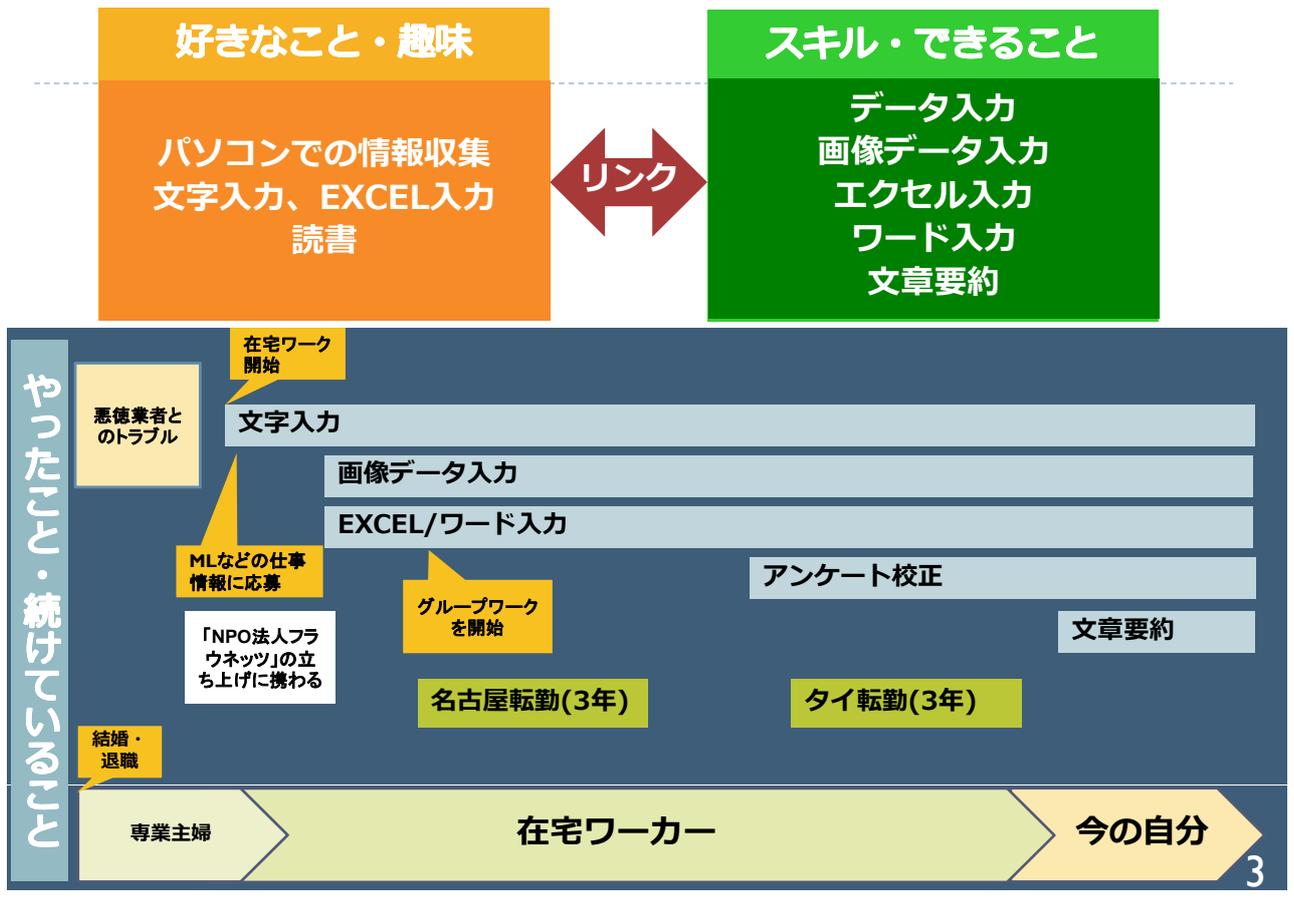
厚生労働省在宅就業者総合支援事業
自分らしい働き方発見セミナー

先輩ワーカーに聞く、在宅ワーク

先輩ワーカーに聞く 伊藤 智子の場合



■先輩ワーカーに聞く① 伊藤智子



■先輩ワーカーに聞く① 伊藤智子

現在の働き方を選択したきっかけ、その時々のお考え

- ▶ 結婚を機に会社を辞め、急に社会とのかかわりがなくなったようで、寂しく感じた。
- ▶ 2度にわたる転勤でもネットにさえつながれば可能な働き方が、自分のライフスタイルに合っていた。
- ▶ 同じ仕事ばかりでなく、仕様も都度変わるので、勉強にもなり、気持ちを新たに楽しみながら続けることもできた。

続ける為のポイント、続けることができた理由

- ▶ パソコンを通じての仕事が好きだったこと、また、在宅環境が、自分の働き方に一番適していたこと。
- ▶ 転勤等の環境の変化においても、クライアントが仕事を発注してくれた。
- ▶ 在宅ワークには幅広いジャンルの職種があり、それぞれ得意な分野で働く方々と出会うことで、在宅で働きながらも視野が広がり、学び続けることができた。

経験からのアドバイス、注意点など

- ▶ 安易に「儲かる」「儲けられる」という話にはのらない。
- ▶ 時間的・スキルの、自分ができる「仕事量」をきちんと把握しておく。
- ▶ 請け負った仕事は責任をもって作業、納品する。
- ▶ パソコンやネット環境等、トラブルがあった際の対処法はきちんと考えておく。
また、どうしても不安定な要素があれば、クライアントにきちんと伝えておくこと。